

会報

シルバー花巻

令和7年1月

第86号



公益社団法人 花巻市シルバー人材センター

〒025-0055 花巻市南万丁目970番地3

TEL 0198-24-0556

FAX 0198-24-2299

E-mail: silver@mx3.et.tiki.ne.jp

川村陸三さん(亀ヶ森班)の庭の赤い南天の実(樹齢100年)

写真
解説

松や竹のお正月飾りにひときわ映える南天は、薬用・鑑賞用として平安時代に中国から伝来。江戸(元禄)時代には園芸品種が作られ始め、「難転(難を転じて福となす)」に通じることから、厄除け、魔除け、さらに火災除けの縁起木として多くの家の庭に植えられたと云われます。

赤い実には咳を鎮める効能、伝統医薬として「のど飴」の成分にも用いられる人気のある植物です。全国的に栽培されていますが、川村陸三さんの庭には、樹高2メートルを超すみごとな南天があります。真っ赤な実は見ると人の心を大きく“燃やし”ます。皆さんも、川村さんの南天から「元気」を貰って下さい…一言、お声がけして。 花言葉—私の愛は増すばかり—

【写真・解説 広報委員長 千田秀男】



新春のご挨拶

理事長 伊藤 春男



明けましておめでとうございます。会員の皆様そして市民(発注者)の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、以前と比較して「コロナ禍」も落ち着き、当地域には大きな災害もなく穏やかな一年だったと思います。

お陰様でシルバー人材センターの事業業績も契約額で見ますと、昨年11月末現在で約2億円と順調に推移しております。これもひとえに、市民の皆様のご理解と会員1人ひとりのご協力の賜物と思っております。

しかし、シルバー人材センターを取巻く環境はそう優しいものではなく、全国的な傾向として高齢者数が増加しているにもかかわらず、依然として会員数の減少という課題に苦慮しております。減少理由としては、各企業の「労働力不足による定年延長」等があげられますが、この課題に向けては、地道ではありますが「会員1人1会員紹介」運動や各種宣伝・広報活動を続けて参りたいと存じます。

また、足下ではフリーランス法の施行に伴い、シルバー会員も「フリーランス法の適用者」となることから、契約関係の見直しも急務となっております。

いずれにしましても、すべての関係者のご理解とご協力を得ながら「自主、自立、共働、共助」の基本理念のもと、事業を円滑に進めるため最大限の努力をして参る所存でございます。

結びになりますが、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

花巻市長 上田 東一



新年おめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

花巻市シルバー人材センターにおかれましては、昭和56年の設立以来、日々会員の皆様の豊富な知識と経験を活かし、活力ある地域づくりに向けて意欲的に取り組んでいただいておりますことに対し、理事長をはじめ役員、そしてすべての会員の皆様に敬意を表する次第でございます。

さて、昨年は特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律、いわゆるフリーランス新法が施行されたことにより、貴センターにおかれましては契約方法の見直しを行うなど体制づくりに苦慮されていることと存じます。

超高齢化社会が加速し労働人口が減少する中、高齢者が健康を維持し、長年培った知識と経験をもって技能を活かし、社会の担い手として活躍されることが重要であると考えております。高齢者が安心して就業できる環境を提供し、地域の活性化に寄与されるシルバー人材センターの役割は今後ますます高まってくるものと感じております。新たに伊藤春男理事長をお迎えし、新体制となられました貴センターのより一層のご活躍を期待している次第です。

花巻市といたしましても、高齢者が幅広く社会に参加し、社会を支える一員となっていただけるよう、貴センターの運営を今後も支援してまいります所存でございます。

結びに、花巻市シルバー人材センターのますますのご発展と会員並びに関係各位のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

フリーランス新法について

令和6年11月1日から、いわゆる「フリーランス法」（「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」）が施行されました。

そこで、お願いが2つあります。

お願い①

11月1日からシルバー人材センターでは仕事の内容を「条件明示書」でお知らせしますので事前にご確認ください。4月以降は、「業務仕様書」となる予定です。

○スマホがある方は、画面で確認できます。

○スマホがあっても操作できない、スマホがないという方は本・支所にて確認できます。

お願い②

○センターでは配分金の支払い等を記載した「会員業務就業規約」（以下就業規約）を作成しますので、お読み戴き確認・ご同意をお願いします。

※「就業規約」は本・支所に掲示します。

（ホームページでもお知らせする予定）

フリーランス法とは？

会員（“フリーランス”です。）の働く環境を良くしようとする法律です。

★会員のみなさまの手続き等はありません。

※今までどおり仕事に従事していただくことに変わりはありません。

令和6年度
月間安全
重点目標

事業・安全
対策委員長
菅原 保美

飛び石による
傷害・物損
事故防止

1月 ……………

除排雪作業時の事故防止（除雪機による巻き込まれ、はさまれ、運搬車両等の安全運転）

2月 ……………

凍結による転倒防止（頭部保護対策、足元確認）

3月 ……………

体調の自己管理（ストレスの少ない生活、体力の維持・増進）

配分金支払証明書の送付について

シルバー人材センターの会員が得た配分金は、所得税上「雑所得」に該当しますが、これは配分金から法律で定められた必要経費の控除が認められています。

令和6年中に就業された方には「令和6年配分金支払証明書」を令和7年1月に郵送いたしますので、確定申告の際ご活用ください。

＼おがさんの/
交通安全のお話

その1

小笠原 正男さん(好地班)



令和6年11月1日、道路交通法の一部が改正されました。自転車の危険な運転に罰則が整備されました。

●スマホ等を手に持った通話や画面を見ながら自転車を運転する行為は罰則の対象になります。

■違反者は6ヶ月以下の懲役又は10万円以下の罰金。

■交通の危険を生じさせた時は、1年以下の懲役、又は30万円以下の罰金。

●酒気帯び運転の禁止、酒類の提供や同乗・自転車の提供の禁止。

■運転者は3年以下の懲役又は50万円以下の罰金。 ■酒類の提供者は2年以下の懲役又は30万円以下の罰金。

■酒気帯び者への自転車の提供は3年以下の懲役又は50万円以下の罰金。

スマホを見ながら自転車に乗る行為は高齢者は少ないと思いますが、お孫さんにさせないように注意してね。酒気帯び運転にはくれぐれもご注意ください。

信号無視、指定場所一時不停止、遮断踏切立ち入り、安全運転義務違反、通行区分違反等交通の危険を生じさせる違反行為を反復すると、「自転車運転者講習」の対象になります。

ヘルメット着用している人が一時より少なくなっているようですが、重大事故を防止するのに大きな効果があります。カッコいいヘルメットもあるので着用しましょう。

小笠原さんは市の交通指導員を約20年間努めています。（インタビュー：千田秀男）

会員親睦会 日帰り旅行

令和6年10月23日、山肌の木々の鮮やかな彩りに秋の深まりを感じながら「金矢温泉ホテル銀河パーク」へ「日帰り研修旅行」に行ってきました。(参加会員28名)

第一部は星鴉宮さんの「落語」。みなさんの元気な笑い声が会場に響きました。今年の参加者は「60代」の若い人が多い感じがしました。

そして会食後、第二部はカラオケがスタート!! たくさんの会員が次々と登場し大盛況。中でも小川さん照井さんの名コンビ“スコップ三味線”は最高に盛り上がりました! 来年も皆さんと参加できることを願いつつ家路につきました。

(報告: 親睦会会長 千田 秀男)



佐藤 久美子さん
落語が面白かった。

菊池 かつ子さん
“腹の底から笑いたかった”のが実現しました、最高です。落語も面白かった。

富手 照子さん
すごく楽しかった。料理も美味しく戴きました。

佐藤 光信さん

初めて参加したが、会場の雰囲気すごくよかった。落語も面白かった。



佐々木 貞男さん

料理が旨かったし、カラオケの「音」もよかった。2005年にシルバーに入会して、来年で20年になります。人生は「60才から」ですね。

照井 智江子さん

カラオケだけで少し残念。やはり、踊りがあった方がもっと盛り上がったと思います。



阿部 正彦さん

カラオケの準備を手伝って忙しかったが、みんな楽しく、歌って、飲んで、食べて、最高です。

会員ニュース

● 小國大迫支所長「岳神楽」インドネシアのバリ公演 ～岩手日報報道から～

創始が500年前に遡ると伝わる「岳神楽」は、ユネスコ世界無形文化遺産登録を機に海外公演も多くなり、10月同保存会(小國朋身会長)はバリ島で3度目の公演を行いました。一行はバリ島の「仮面博物館」内に完成(2022年)した日本パピリオン(日本の能面などに加え、岳神楽の幕や衣装、獅子頭、面一式展示)新築祝いに現地を訪れ「岩戸開」や「権現舞」また現地バリ舞踊も披露(写真右)される等、交流が図られました。

小國会長は、バリに伝わる聖獣「バロン」と岳神楽の「権現様」は共に獅子の姿で、複数の神を拝む習慣など共通点も多く、交流は互いの伝承に役立つが実現に向けた課題解決も必要とその意義を強調するとともに「日本の原風景」を見た、互いに響きあった、と述懐するほどでした。

本記事作成にあたり、かつて「葛神楽」(岳の弟子神楽)400年(記念誌編集)に関して以来の大迫図書館通い、「神楽本」を紐解く機会を戴き、感謝です。[広報委員: 葛岡貞典]



写真: 岳神楽保存会提供

会員ニュース

● 菅原副理事長 ～庭木の手入れ講習会 in東和～

10月22日、東和総合支所との初の共催事業として「東和サロン＝庭木の手入れのしかた」講習会を開催しました。講師は副理事長兼事業・安全対策委員長の菅原保美氏。1級造園施工管理技師でもある菅原氏の講習会は定員の倍以上の60名が受講しました。

受講者の感想を見ると、約7割が理解できた・とても勉強になった・次回は実技をお願いしたい等、関心の高さが表れていました。一方では、害虫駆除や防除及び施肥の方法を知りたい・庭木の特性（陽樹・陰樹）をもっと勉強したい・専門的で難しい部分もあった・一度では覚えきれないので連続講座を開催してほしい・我が家の庭を会場に提供するので、実技講習をお願いしたい等、沢山の要望や意見が出されました。また、シルバー人材センターが庭木の手入れをしてくれることを初めて知ったなど、就業機会の拡大にもつながる、大変有益な共催事業でした。

今後、会員のみにとどまらず、剪定作業従事者養成講座の継続開催等を検討し、就業依頼に対応できる体制づくりも重要と感じました。



● 第6回「東和おとな大学」～東和の先人について学ぶ～と題し、葛岡貞典氏(会員)が講話



10月25日、東和総合支所において「東和おとな大学」(30名)を前に当シルバー人材センター葛岡会員が約1時間半の講話を行いました。

内容は、明治時代後半、メキシコへ渡って小学校教師となった東和(十二箇村)出身の阿保(旧姓中西)リヨウの半生と、小山田出身で慶応義塾に学び花巻で電気事業(岩手で2番目)や電気鉄道(東北で初)を起業、また教育などの公益事業の発展にも貢献した菊池忠太郎について、その事績について資料を活用し解説しました。質疑では「メキシコ関係の話はどの本を読めばよいか」「忠太郎の住まいは小山田のどこにあるのか」など、関心の高さが伺われ、また当日は阿保家ゆかりの方々も仙台から聴講に来場、講話後、学生からの質問などに答えていました。

会員趣味特集



佐々木 貞男さん(79歳) 湯口第2班

シルバー人材センターには60歳で自分から入会し、庭木の手入れをしています。造園も好きで写真の庭は私が58歳から60歳の時に造った庭です。趣味は歌うことで、11年前にはNHKのご自慢に出場し大トリに選ばれ驚きました。鐘は2つでしたが出場しただけでも最高な気分でした。絵を描くことも好きで、小学5年の頃入院中にお見舞いに来た先生から24色のクレヨンを買ったことがきっかけで描くことへの喜びを覚えました。

40歳の頃に読んだ本の中で「人生とは1人1人がその役割を果たさなければならない劇である」という言葉に出会い感銘を受けました。これからも大切にしていきたいと思っています。



大和田 隆夫さん(84歳) 大迫第1班



10年前からブルーベリーを食べているからでしょうか、お陰で夏にもあまり汗をかかないし、疲れありません。視力も「1.2」と年齢の割には若く、見える方だと思います(髪にパンチパーマをかけているせいでしょうか)。

趣味(の一つ)はマージャンで、5年前に覚え、今は夢中になっています。それと旅行ですね。旅行が好きになったのは、新婚旅行に行かなかったのが、それで夫婦で全国約30ヶ所めぐりました。一番印象に残ったのは、北海道の「クマ牧場」です。

お知らせ

● 令和6年度会員交流会

開催日時：令和7年2月6日(木) ※詳細は別途お知らせします
会場：金矢温泉ホテル銀河パークはなまき

● シルバー無料スキー講習会

開催日時：令和7年2月8日(土) / 場所：鉛温泉スキー場

クローズアップシルバー



1. 入会の動機 2. 入会後の感想 3. 現在の仕事の内容 4. 趣味

阿部 幸世 さん(75歳) 湯本班



- 1 会社(自動車整備業)をやめた後に年金以外の収入をと思ひ、入会しました。
- 2 いい人たちばかりで、愉しくやらせてもらっています。
- 3 草刈りがメインです。特に“のり面”は大変ですね、田んぼに足をとられたり。やっている内に“コツ”を覚ええました。また冬は雪かきで、以前は個人宅、今は近くの自動車(販売)会社で、昨冬は雪があまり降りませんでしたね。
- 4 自己流で、若い時にやりたかったフォークギターを10年前から、仕事が終わったときなど弾いて楽しんでます。井上陽水の歌詞がいいですね。他に模型飛行機を組み立てて、飛ぶ時間は短いですが、ゆっくり飛ばすのがいいですね。3機持っていますと顔をほころばせ、愛機「バンベルビー」(イギリス製)を抱いた。

齊藤 進 さん(70歳) 好地班



- 1 月21～23日夜勤の仕事に通うのが年齢的・肉体的に苦痛になり、インターネットで探して入会しました。
- 2 空いた時間に自分のペースで出来るのは、精神的にとっても楽なので自分には向いていると思います。
- 3 草刈りがメインで、他には公共施設の受付管理や廃棄物の収集業務をしています。
- 4 機械・電気・木工などの工作が好きです。他に登山とテニスを20年ぶりに再開しました。

佐藤 直人 さん(64歳) 大迫第1班



- 1 静岡から大迫に移住し、冬の間、仕事を探していたところ、たまたま前支所長からブドウのビニールがけの仕事の依頼があり、入会しました。
- 2 ビニールがけの仕事は、一人でやるということもあって気分的には楽ですね。
- 3 ブドウのビニールがけ、冬の除雪作業、イベント時の駐車場の整理ですね。
- 4 映画鑑賞です。特に外国映画が大好きで、自分の「ベストスリー」は、①今を生きろ(1989年 米国) ②ボトルショック(2008年 米国) ③サイドウェイ(2004年 米国) ですね。

平野 浩一 さん(80歳) 中内班



- 1 同地域の会員の勧誘。
- 2 楽しい! 仕事先でのトラブルもなく、有難いと感じる。元職がホテルマンなので、窓口対応は不安がない。
- 3 東和コミュニティセンターの夜間日直を週に6回程度。
- 4 民謡、尺八、カラオケ。
北上市内の同好の有志でボランティアサークル「喜友会」を結成。福祉施設等の慰問を年20回以上実施。東和の三味線愛好会に尺八で応援出演することもある。

広報の取材にお邪魔すると、あっという間に時間が過ぎる。会員の皆さんの来し方を伺い、共感したり涙が出そうになったり…。半世紀以上を奮闘してきた一人ひとりの歴史は重く、数行では書ききれないことばかりである。丹精の農産物や手芸品等を見せていただき、手入れの行き届いた庭や敷地内を案内くださり、獲得したトロフィーや賞状を披露いただく時、弾ける笑顔の裏に、艱難辛苦を乗り越えてきた自信と矜持を垣間見る。

広報委員として、得難い時間を共有する機会を頂戴していることに感謝しかない。次は、あなたの元へお伺いしますので、よろしくお願ひいたします。

文責 菅野 和